

平成20年8月決算期 決算説明資料

平成20年10月17日

株式会社 大庄



DAISYO CORPORATION

～「日本の台所」になる～

担当部: 経営企画室

電話 : 03-5764-2229

FAX : 03-5764-2237

20/8月期決算の概要

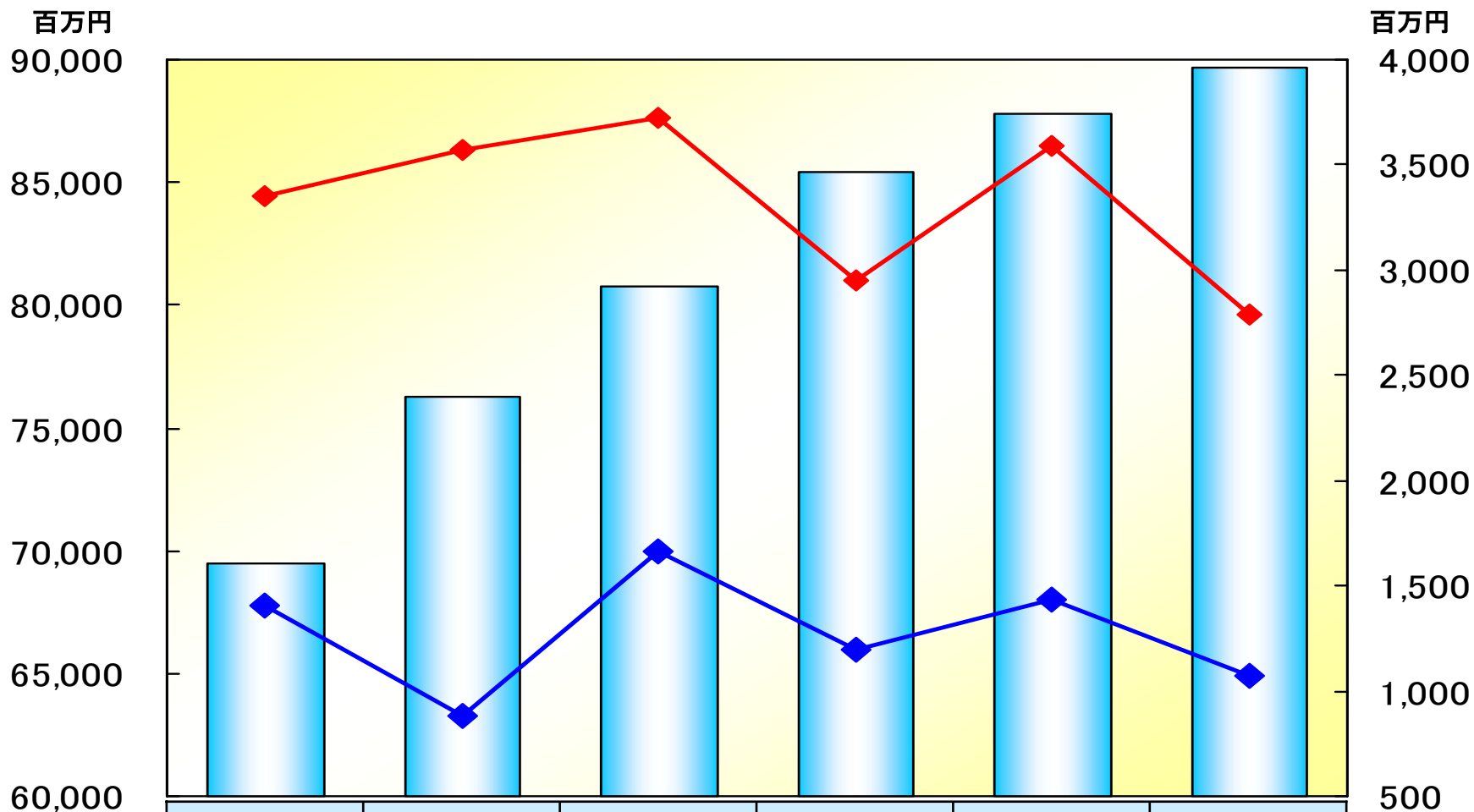
DAISYO CORP.

【単位：百万円】

連 結		19/8期	構成比	20/8期	構成比	前年同期比	増減率
	売上高	87,829	—	89,656	—	1,826	2.1%
	営業利益	3,588	4.1%	2,792	3.1%	▲795	▲22.2%
	経常利益	3,627	4.1%	2,790	3.1%	▲837	▲23.1%
	当期純利益	1,433	1.6%	1,072	1.2%	▲360	▲25.2%

単 体		19/8期	構成比	20/8期	構成比	前年同期比	増減率
	売上高	74,625	—	75,023	—	398	0.5%
	営業利益	3,084	4.1%	2,166	2.9%	▲917	▲29.7%
	経常利益	3,153	4.2%	2,242	3.0%	▲911	▲28.9%
	当期純利益	1,226	1.6%	861	1.1%	▲364	▲29.8%

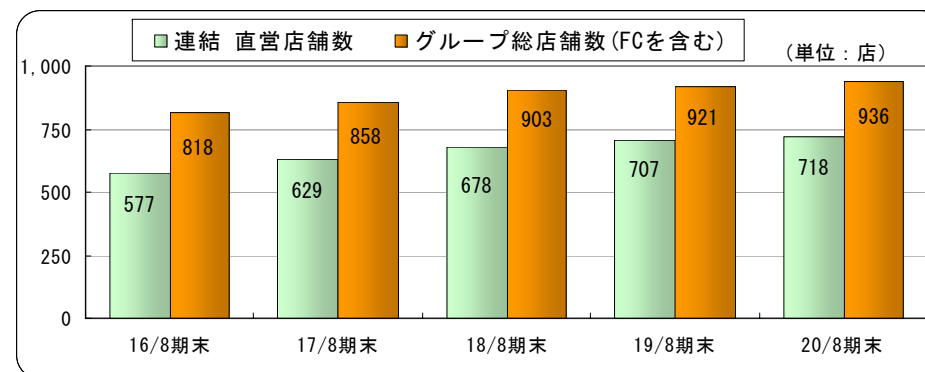
(連結)売上高・営業利益・当期純利益の推移



	15/8月期	16/8月期	17/8月期	18/8月期	19/8月期	20/8月期
売上高	69,510	76,232	80,741	85,454	87,829	89,656
営業利益	3,355	3,569	3,724	2,950	3,588	2,792
当期利益	1,409	884	1,663	1,197	1,433	1,072

1. 新規出店・改装店実績

	連結	単体	子会社
新規出店	24	22	2
店舗改装	28	23	5
閉店	13	11	2



業態別明細

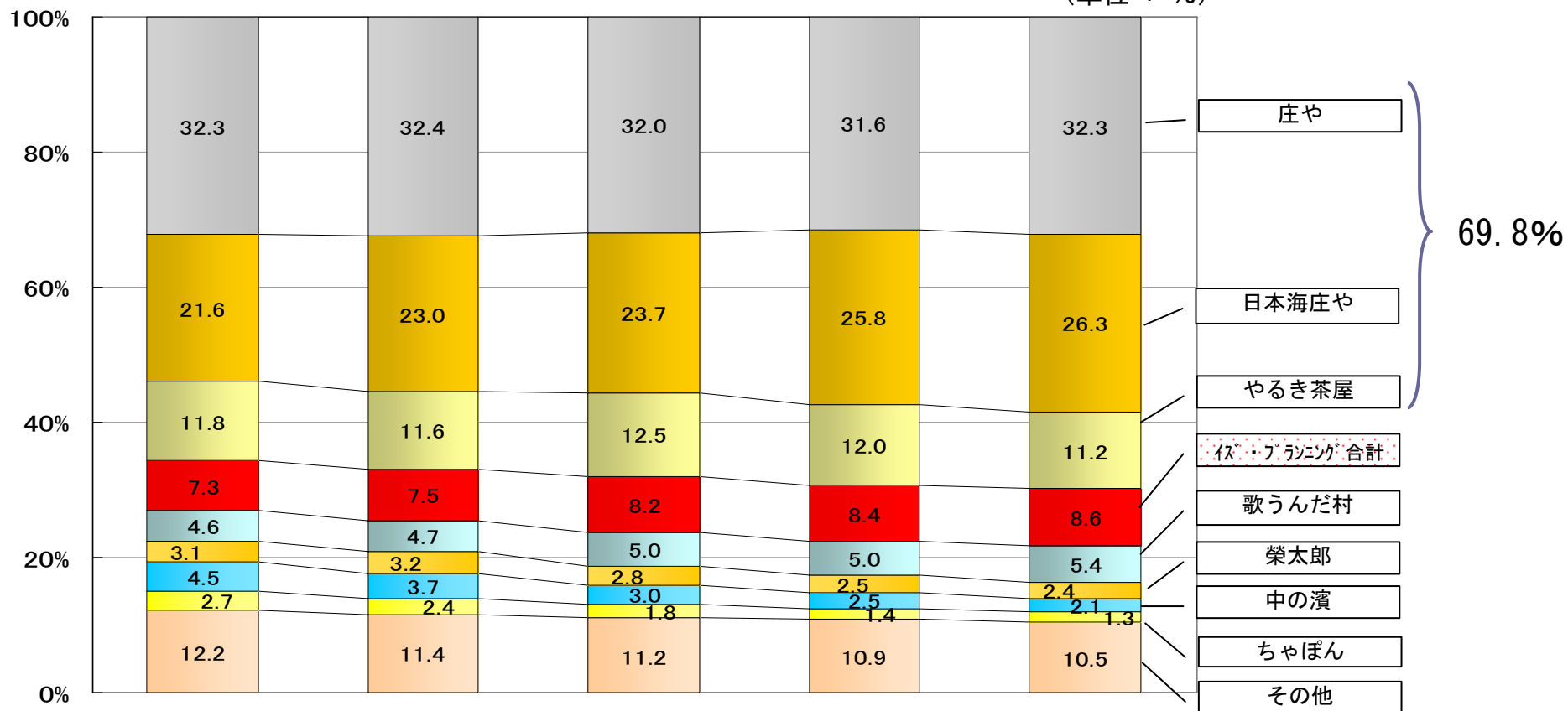
	19/8期末	新規出店	(うち、FC より譲受)	改装	(うち、業態変更)	閉店	(うち、FCへ 譲渡)	増減	20/8期
庄や	227	12		10	(3) (▲1)	▲4		10	237
日本海庄や	130	3		3	(3)			6	136
やるき茶屋	86	2		4		▲4	(▲2)	▲2	84
うたうんだ村	74	2		2				2	76
榮太郎	19			1				0	19
中の濱	17				(▲1)			▲1	16
その他	95	3		3	(3) (▲7)	▲3		▲4	91
大庄合計	648	22	0	23	(9) (▲9)	▲11	(▲2)	11	659
築地日本海	24				(▲2)			▲2	22
塩梅	12							0	12
浜の母や	8	1		1	(1)			2	10
949	13				(▲3)	▲1		▲4	9
その他	2	1		4	(4)	▲1		4	6
イズ・プランニング合計	59	2	0	5	(5) (▲5)	▲2	(0)	0	59
連結合計	707	24	0	28	(14) (▲14)	▲13	(▲2)	11	718

2. 売上高

(1) 業態別・店舗売上高構成の推移（連結）

【構成比】

(単位：%)



店舗 売上高 (百万円)	16/8期	17/8期	18/8期	19/8期	20/8期
	65,597	69,748	74,364	76,941	77,489

▶ 主要3業態で店舗売上高の約7割を占める

2. 売上高

(2) 既存店売上高（対前年比）

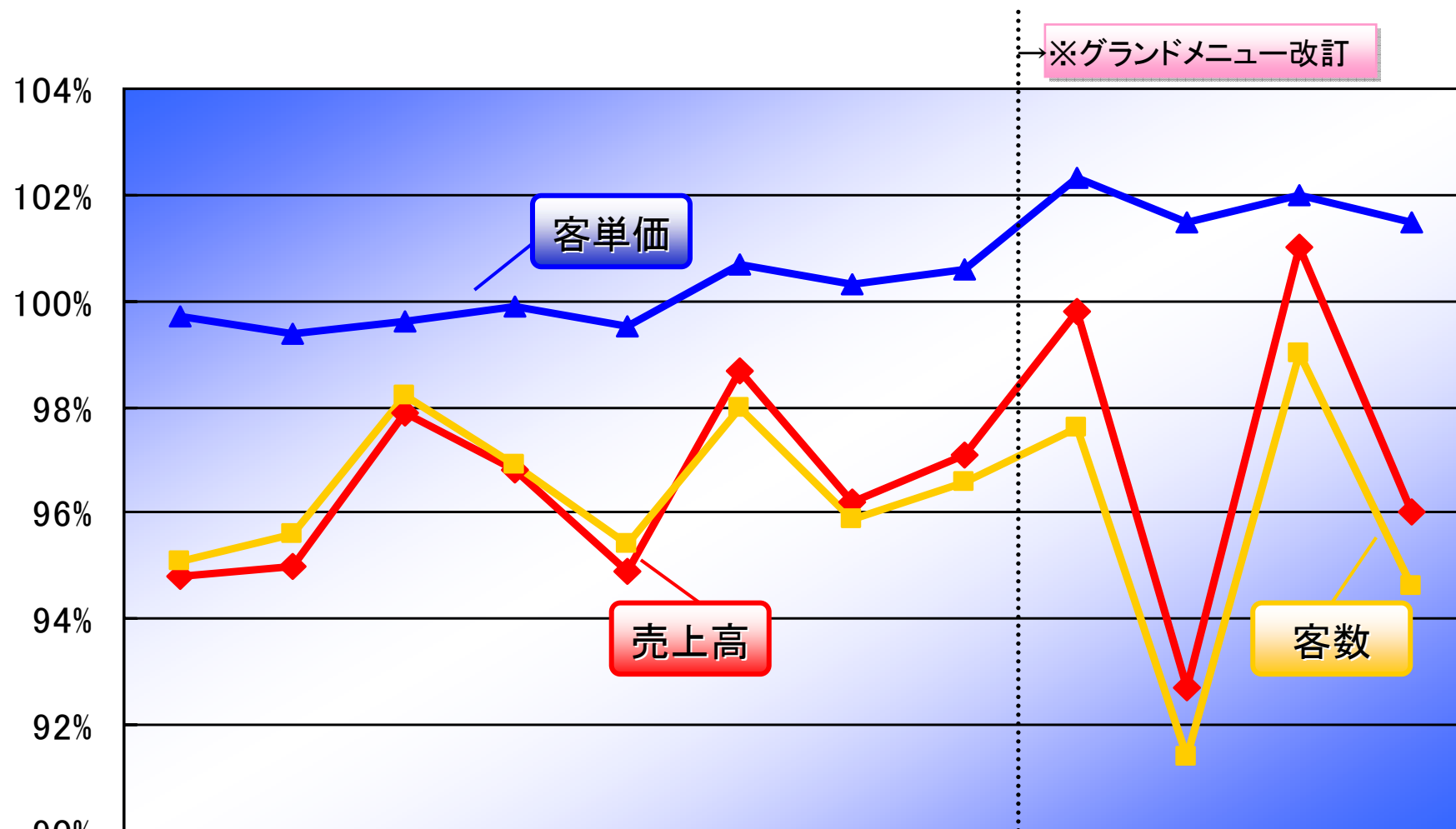
	連 結	単 体	子会社 (イブ・プランニング)
売 上 高	96.7%	96.5%	98.9%
客 数	96.2%	96.1%	97.3%
客 単 価	100.6%	100.5%	101.6%

◆主力業態の実績

	庄 や	日本海庄や	やるき茶屋
売 上 高	96.8%	96.4%	96.2%
客 数	94.8%	97.9%	95.1%
客 単 価	102.1%	98.4%	101.1%

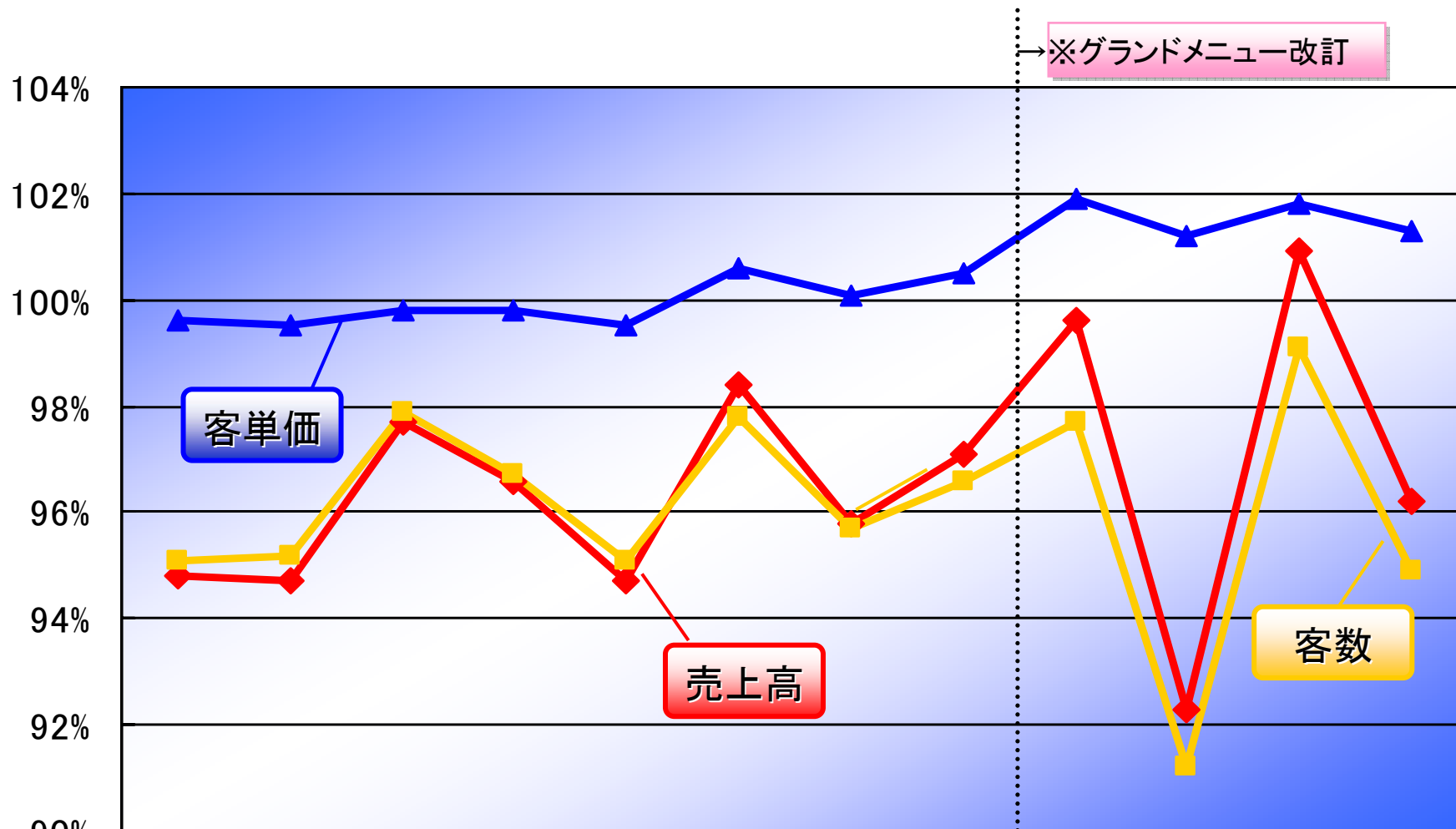
- 前年比▲3.3%で当初計画（▲3.0%）をやや下回った
→競争激化や個人消費低迷、天候不順等の影響
- 特に9月～10月（消費低迷）、1月（厳冬・降雪）、3・6月（多雨）が不振であった
- 1月中旬以降の株価急落や中国産食材事件、ガソリン価格等のインフレ圧力も消費マインドに大きく影響した
- 5月のグランドメニュー改訂により、客単価がアップした（5月以降、101.8%）

(3) 既存店売上高・客数・客単価の対前年比月別推移 (連結ベース)



	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
◆ 売上	94.8%	95.0%	97.9%	96.8%	94.9%	98.7%	96.2%	97.1%	99.8%	92.7%	101.0%	96.0%
■ 客数	95.1%	95.6%	98.2%	96.9%	95.4%	98.0%	95.9%	96.6%	97.6%	91.4%	99.0%	94.6%
▲ 客単価	99.7%	99.4%	99.6%	99.9%	99.5%	100.7%	100.3%	100.6%	102.3%	101.5%	102.0%	101.5%

(4) 既存店売上高・客数・客単価の対前年比月別推移 (単体ベース)



	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
◆ 売上	94.8%	94.7%	97.7%	96.6%	94.7%	98.4%	95.8%	97.1%	99.6%	92.3%	100.9%	96.2%
■ 客数	95.1%	95.2%	97.9%	96.7%	95.1%	97.8%	95.7%	96.6%	97.7%	91.2%	99.1%	94.9%
▲ 客単価	99.6%	99.5%	99.8%	99.8%	99.5%	100.6%	100.1%	100.5%	101.9%	101.2%	101.8%	101.3%

3. 営業利益

DAISYO CORP.

(1) 連結

【単位：百万円】

	19/8期	構成比	20/8期	構成比	増減額	比率差	備考
売上高	87,829	—	89,656	—	1,826	—	既存店売上96.7%、新規出店24店舗
売上原価	31,229	35.6%	32,576	36.3%	1,347	+0.8%	
売上総利益	56,600	64.4%	57,080	63.7%	479	▲0.8%	
販売費及び一般管理費	53,012	60.4%	54,287	60.6%	1,274	+0.2%	
人件費	27,867	31.7%	28,787	32.1%	919	+0.4%	
地代家賃	8,767	10.0%	8,987	10.0%	219	+0.0%	
水道光熱費	4,039	4.6%	4,231	4.7%	192	+0.1%	
減価償却費	3,732	4.2%	3,811	4.3%	79	+0.0%	
修繕費	487	0.6%	437	0.5%	▲49	▲0.1%	
消耗備品費	1,473	1.7%	1,448	1.6%	▲24	▲0.1%	
衛生費	1,498	1.7%	1,434	1.6%	▲63	▲0.1%	
販売促進費	1,316	1.5%	1,299	1.4%	▲16	▲0.0%	
その他	3,827	4.4%	3,847	4.3%	19	▲0.1%	
営業利益	3,588	4.1%	2,792	3.1%	▲795	▲1.0%	

3. 営業利益

DAISYO CORP.

(2) 単体

【単位：百万円】

	19/8期	構成比	20/8期	構成比	増減額	比率差	備考
売上高	74,625	—	75,023	—	398	—	既存店売上96.5%、新規出店22店舗
売上原価	23,473	31.5%	23,823	31.8%	350	+0.3%	食材や原材料価格の高騰などによる影響
売上総利益	51,151	68.5%	51,199	68.2%	47	▲0.3%	
販売費及び一般管理費	48,067	64.4%	49,032	65.4%	964	+0.9%	
人件費	24,310	32.6%	25,026	33.4%	715	+0.8%	
地代家賃	8,256	11.1%	8,454	11.3%	197	+0.2%	
水道光熱費	3,751	5.0%	3,920	5.2%	169	+0.2%	
減価償却費	3,448	4.6%	3,498	4.7%	50	+0.0%	
修繕費	459	0.6%	402	0.5%	▲56	▲0.1%	
消耗備品費	1,414	1.9%	1,400	1.9%	▲14	▲0.0%	
衛生費	1,315	1.8%	1,306	1.7%	▲8	▲0.0%	
販売促進費	1,206	1.6%	1,193	1.6%	▲13	▲0.0%	
その他	3,905	5.2%	3,829	5.1%	▲76	▲0.1%	
営業利益	3,084	4.1%	2,166	2.9%	▲917	▲1.2%	

4. 経常利益・特別損失・当期純利益

DAISYO CORP.

(1) 連結

【単位：百万円】

	19/8期	構成比	20/8期	構成比	増減額	比率差	備考
売上高	87,829	—	89,656	—	1,826	—	
営業利益	3,588	4.1%	2,792	3.1%	▲795	▲1.0%	
営業外収益	292	0.3%	257	0.3%	▲34	▲0.0%	
専売料収入	181	0.2%	158	0.2%	▲22	▲0.0%	
その他	110	0.1%	98	0.1%	▲11	▲0.0%	
営業外費用	252	0.3%	260	0.3%	7	+0.0%	
支払利息	156	0.2%	184	0.2%	27	+0.0%	
社債発行費	37	0.0%	17	0.0%	▲19	▲0.0%	
その他	58	0.1%	58	0.1%	0	▲0.0%	
経常利益	3,627	4.1%	2,790	3.1%	▲837	▲1.0%	
特別利益	112	0.1%	183	0.2%	71	+0.1%	うち再開発による店舗立退き補償金収入（3店舗）153
特別損失	658	0.7%	626	0.7%	▲31	▲0.1%	
固定資産除却損	434	0.5%	343	0.4%	▲91	▲0.1%	改装、閉店等に伴う除却、解体費用など
店舗関係整理損	83	0.1%	70	0.1%	▲12	▲0.0%	閉店等に伴う解体手数料、復帰費用など
減損損失	81	0.1%	121	0.1%	39	+0.0%	8店舗対象（前期は3店舗）
その他	58	0.1%	91	0.1%	32	+0.0%	
税引前当期純利益	3,081	3.5%	2,347	2.6%	▲734	▲0.9%	
法人税等	1,648	1.9%	1,274	1.4%	▲374	▲0.5%	
当期純利益	1,433	1.6%	1,072	1.2%	▲360	▲0.4%	

4. 経常利益・特別損失・当期純利益

DAISYO CORP.

(2) 単体

【単位:百万円】

	19/8期	構成比	20/8期	構成比	増減額	比率差	備考
売上高	74,625	—	75,023	—	398	—	
営業利益	3,084	4.1%	2,166	2.9%	▲917	▲1.2%	
営業外収益	273	0.4%	278	0.4%	5	+0.0%	
専売料収入	175	0.2%	147	0.2%	▲27	▲0.0%	
その他	98	0.1%	130	0.2%	32	+0.0%	
営業外費用	203	0.3%	203	0.3%	0	▲0.0%	
支払利息	118	0.2%	96	0.1%	▲22	▲0.0%	
社債利息	4	0.0%	50	0.1%	46	+0.1%	
その他	80	0.1%	56	0.1%	▲23	▲0.0%	
経常利益	3,153	4.2%	2,242	3.0%	▲911	▲1.2%	
特別利益	108	0.1%	180	0.2%	71	+0.1%	うち再開発による店舗立退き補償金収入(3店舗) 153
特別損失	604	0.8%	528	0.7%	▲76	▲0.1%	
固定資産除却損	406	0.5%	295	0.4%	▲111	▲0.2%	改装、閉店等に伴う除却、解体費用など
店舗関係整理損	80	0.1%	24	0.0%	▲55	▲0.1%	閉店等に伴う解体手数料、復帰費用など
減損損失	75	0.1%	121	0.2%	45	+0.1%	8店舗対象(前期は3店舗)
その他	41	0.1%	86	0.1%	45	+0.1%	
税引前当期純利益	2,657	3.6%	1,894	2.5%	▲763	▲1.0%	
法人税等	1,431	1.9%	1,032	1.4%	▲398	▲0.5%	
当期純利益	1,226	1.6%	861	1.1%	▲364	▲0.5%	

5. 連結貸借対照表 (B/S)

DAISYO CORP.

(単位：百万円)

	19/8期	20/8期	増減額		19/8期	20/8期	増減額
現預金	6,544	7,261	717	買掛金	2,853	2,787	▲65
売掛金	1,969	2,018	48	未払金	2,707	2,628	▲79
棚卸資産	801	779	▲22	借入金(長短)	10,486	8,818	▲1,667
その他	1,432	1,357	▲74	社債	3,410	3,500	90
流動資産	10,748	11,417	668	その他	4,310	4,229	▲80
有形固定資産	28,793	27,064	▲1,728	負債合計	23,767	21,963	▲1,803
無形固定資産	1,070	1,068	▲2	資本金	8,626	8,626	—
敷金・保証金	14,439	14,326	▲113	資本剰余金	9,908	9,908	▲0
その他	1,122	1,157	35	利益剰余金	14,376	15,007	631
固定資産	45,425	43,617	▲1,808	その他	▲504	▲472	32
資産合計	56,174	55,034	▲1,140	純資産合計	32,406	33,070	663
				負債・資本合計	56,174	55,034	▲1,140

	19/8期	20/8期	増減額(率)
有利子負債	13,896	12,318	▲1,577
現預金	6,544	7,261	717
NET有利子負債	7,351	5,056	▲2,295
自己資本比率	57.5%	59.8%	+2.3%
有利子負債依存度	24.7%	22.4%	▲2.4%

6. 連結キャッシュ・フロー

DAISYO CORP.

【単位：百万円】

	19／8期	20／8期	増減額
1. 営業活動CF	6,673	5,568	▲1,104
税引前利益	3,081	2,347	▲734
減価償却費	3,691	3,769	78
法人税等	▲1,155	▲1,405	▲249
その他営業CF	1,055	857	▲198
2. 投資活動CF	▲3,553	▲2,516	1,037
有形固定資産の取得	▲3,302	▲2,466	835
敷金・保証金の差入支出	▲449	▲274	175
その他投資CF	198	224	25
3. 財務活動CF	▲2,126	▲2,325	▲198
短期借入金の純増減額	▲2,963	▲1,077	1,885
長期借入金の純増減額	▲719	▲894	▲174
社債の純増減額	1,980	90	▲1,890
(有利子負債の増減額)	(▲1,702)	(▲1,882)	(▲179)
その他財務CF	▲423	▲443	▲19

7. 関係会社の状況

➤ 連結子会社

(単位：百万円)

	主要な事業内容	本社所在地	資本金	20/8期売上高	議決権の所有割合	備考
(株)イズ・プランニング	料理飲食業	東京都大田区	300	6,687	100.0%	・ 寿司割烹「築地日本海」無国籍料理「949」和風創作料理「塩梅」を柱に店舗展開 ・ 「浜の母や」「佐吉」など新業態開発を積極化
米川水産(株)	生鮮魚介類等の卸売業	東京都中央区	90	6,344	100.0%	・ 築地市場での営業権を保有 ・ マグロなどの魚価高騰への対策強化
(株)ディ・エス物流	食材等の配送業	東京都品川区	99	3,567	100.0%	・ グループ店舗へ食材等を毎日一括配送 ・ 外部取引先への配送業務を強化中
(株)アサヒビジネスプロデュース	不動産賃貸管理 煙草・飲料販売	東京都港区	60	834	75.0%	・ 新規にグループ店舗への「害虫駆除」事業を開始
(株)アルス	病院・事業用給食施設の運営	東京都品川区	80	2,447	63.0%	・ 収益安定化を第一に事業展開 ・ 病院食事業としてのビジネスモデル確立をめざす
新潟県佐渡海洋深層水(株)	飲料水等の製造・販売	新潟県佐渡市	96	360	69.7%	・ 当社店舗を中心にミネラルウォーターを供給 ・ 平成19年9月に第三者割当増資を引き受け

※新潟県佐渡海洋深層水(株)は、19/10月～20/8月累計の数値となっております

➤ 持分法適用関連会社

	主要な事業内容	本社所在地	資本金	20/8期売上高	議決権の所有割合	備考
(株)エム・アイ・プランニング	酒・飲料等の配送業	東京都葛飾区	10	2,458	20.0%	・ 当社並びにFC店舗に酒・飲料等を配送



21 / 8月期 公表計画の概要

21/8月期 公表計画

DAISYO CORP.

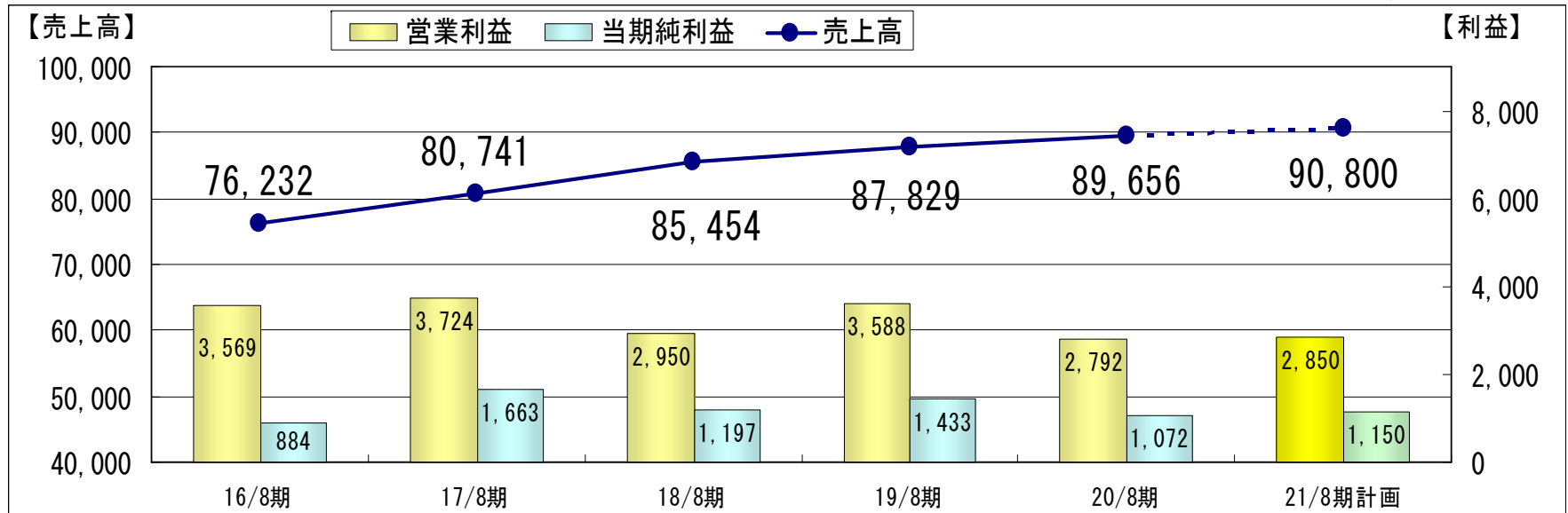
(単位：百万円)

		20/8月期	構成比	21/8月期	構成比	前年同期比	増減率	21/2月中間期	構成比
		実績		計画				計画	
連 結	売上高	89,656	—	90,800	—	1,144	1.3%	45,200	—
	営業利益	2,792	3.1%	2,850	3.1%	58	2.1%	1,150	2.5%
	経常利益	2,790	3.1%	3,100	3.4%	310	11.1%	1,275	2.8%
	当期純利益	1,072	1.2%	1,150	1.3%	78	7.3%	375	0.8%
単 体	売上高	75,023	—	76,100	—	1,077	1.4%	37,800	—
	営業利益	2,166	2.9%	2,200	2.9%	34	1.6%	830	2.2%
	経常利益	2,242	3.0%	2,500	3.3%	258	11.5%	980	2.6%
	当期純利益	861	1.1%	900	1.2%	39	4.5%	280	0.7%

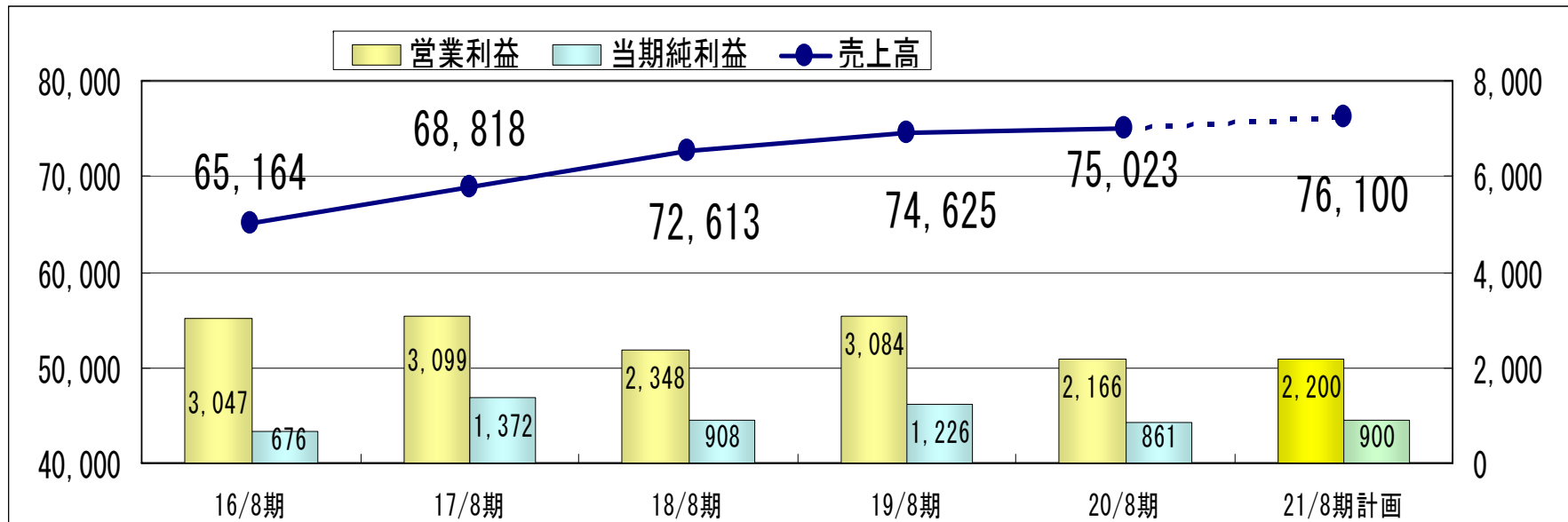
業績の推移 通期見通

(単位:百万円)

連結



単体



1. 新規出店計画

	連 結	単 体	子会社 (イズ・プランニング)
新 規 出 店	3 5 店舗	3 0 店舗	5 店舗

店舗展開戦略

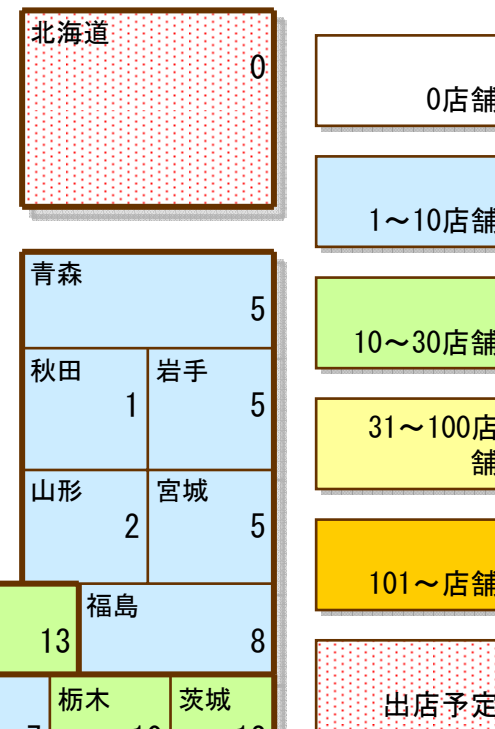
- ▶ 候補物件の立地条件や収益計画をより慎重に検討した上で出店
- ▶ 人材確保及び店長・調理長の早期育成が前提条件
- ▶ 柱3業態を中心に店舗設計は絶えざる革新を図る
- ▶ 新業態として高級海鮮割烹「ととや市場 結」を出店
- ▶ イズ・プランニングは、新業態として「浜の母や」「佐吉」を出店

2. 都道府県別 グループ店舗数

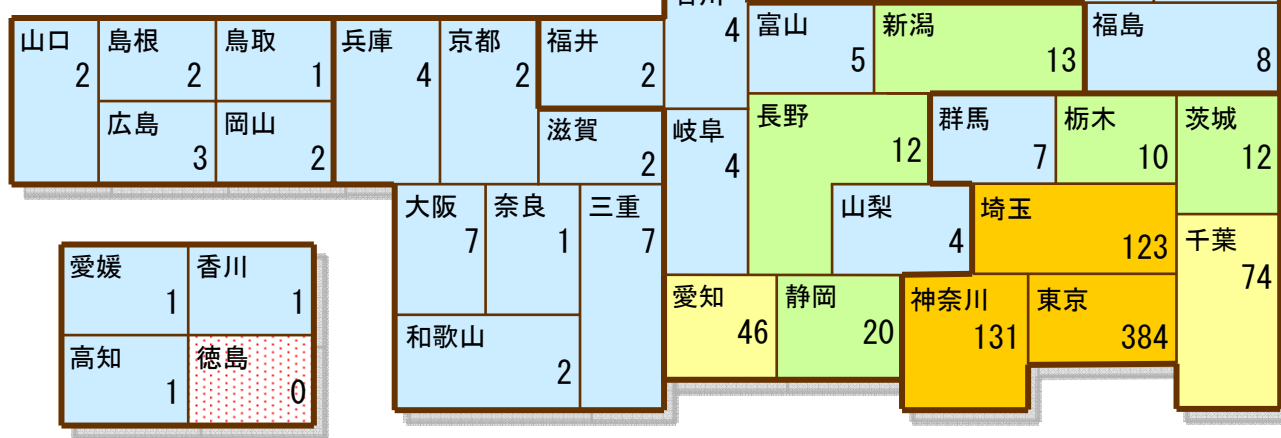
	店舗数	地域数
連結	936 店舗	44/47県

(平成20年8月末現在)

拠点出店 → 地区ドミナント出店



九州・沖縄地方
21店舗
7県/8県



関東地方
741店舗
7県/7県

- 20/8期初出店 … 高知・大分
- 21/8期出店計画 … 北海道・徳島

3. 既存店対策

(1) 既存店売上計画 (対前年比)

20/8期 実績 ➡ 96.7%

21/8期 計画 ➡ 99.0% (▲1.0%)

➤ 客数97% × 客単価102%を見込む

(2) 改装店舗計画

	連 結	単 体	子会社 (イブ・プランニング)
改 装 店 舗	22 店舗	20 店舗	2 店舗

➤ 立地環境やお客様ニーズの変化に合わせて業態転換を積極的に推進する予定
→主力3業態への集約

4. 特別損失

➤ 店舗改装、統廃合に伴う固定資産除却損等

(単位：百万円)

	連結		単体		子会社	
	20/8期実績	21/8期見通	20/8期実績	21/8期見通	20/8期実績	21/8期見通
特別損失見込	626	650	528	600	98	50



21 / 8月期 重点取組み課題

1. 既存店営業対策

- 宴会・接待需要の掘り起こし
 - 比較的客単価の高い客数の増加
 - 店舗営業力と近隣アプローチの強化
 - 本部専任部隊による新しい営業スタイルの確立
- 旬・季節の「食材イベント」の強化
 - 当社の強みを生かし、他店との差別化を強調
- 店舗セールスの強化
 - 「もう一品お勧め運動」の推進
- マーケティング重視の施策の実施
 - お客様の心理を踏まえた価格設定、看板やPOPの表記など
- 店舗リニューアルの推進
 - ニーズの変化に応じた革新
- 不採算店舗対策の強化
 - 対象個別店毎に抜本的対策を図る

2. 原価対策

(1) 仕入面

- ▶ 食材、酒・飲料の仕入価格高騰への適切な対応
→仕入業者や仕入食材の見直しを含む
- ▶ 取引業者や取引内容の見直し
→スケールメリットを生かした交渉力のアップ
- ▶ スケールメリットを活かした仕入先の選定
→全国漁港ルートの開拓、食器業者の絞込みなど
- ▶ 食材アイテムの絞込みや容器改良等によるコストダウン
→「しょうゆ」や「食用油」で実施

2. 原価対策

(2) メニュー面

- ▶ 食材や酒・飲料仕入価格高騰への適切な対応
→お客様ニーズを踏まえたメニュー価格の設定
- ▶ 「グランドメニュー」の絞込み及び
付加価値の取れる「おすすめメニュー」の増加
→「魚の小箱」に加えて、「野菜の小箱」の拡大
- ▶ 商圈ニーズにマッチした「ランチメニュー」の開発
→品質＋価格の吟味
- ▶ 割安な「特別宴会コース」の拡販
→インフレ経済との対峙

3. 経費対策

- ▶ 「費用対効果」を十分考慮したコスト使用
 - 前期は消耗備品費、衛生費、修繕費等で成果があった
- ▶ 営業時間の見直しによるコスト効率化
 - 人件費、水光熱費などの低減

4. その他施策

➤ 食材の安全性の確保

→原産地の明確化、衛生管理体制の強化、大庄基準の構築

➤ CC工場の子会社から当社への移管

→メニュー開発ニーズにマッチした商品製造が可能に

➤ 高級海鮮割烹「ととや市場 結」の展開

→19年10月大崎店、20年9月銀座店のオープン

➤ M & A 案件の検討

→シナジーが十分期待でき、採算性が見合う業態が条件